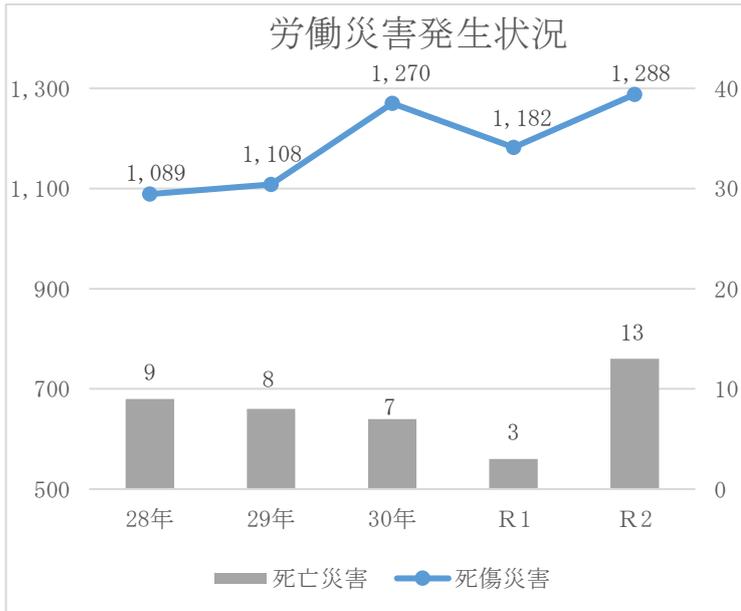


佐賀県内の労働災害発生状況 令和2年



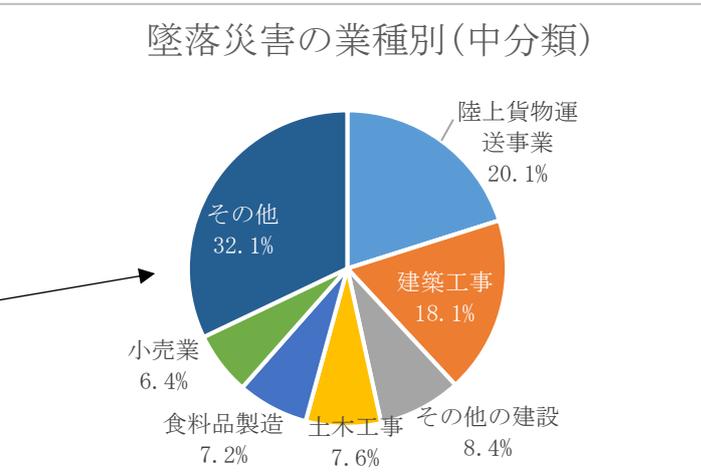
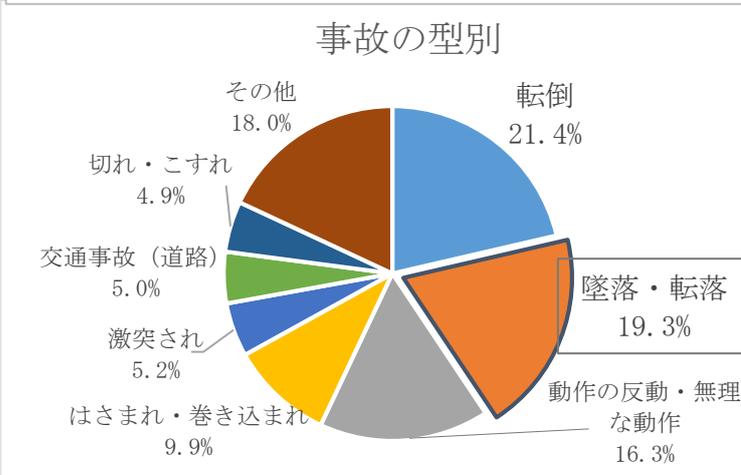
労働災害の発生状況は、休業4日以上¹の死傷災害が**1,288人(9.0%増)**、死亡災害は**13人**と前年1年間の3人を大きく上回っています。

【死亡災害】

- 1月 建設業 鉄道車両にはねられ
- 3月 運輸交通 トレーラーの牽引台車に挟まれ
- 3月 製造業 積込中、トラック荷台より3.1m下に墜落
- 3月 製造業 構造物梁と搬送台車の間に挟まれ
- 4月 建設業 車両系建設機械を運転中に転落
- 4月 製造業 負傷部から細菌感染し敗血症を発症
- 7月 商業 荷の移動中、床より後方に0.6m転落
- 7月 商業 清掃中行方不明となり、翌日水路で発見
- 9月 建設業 足場で外装板取付中4.8m下に墜落
- 11月 貨物取扱 リフトのマストが構造物に激突して転落
- 11月 製造業 成形機の保守作業中、ダンパーに挟まれ
- 12月 建設業 植木の剪定作業中、用水路で発見
- 12月 運輸交通 トラックで降雪高速道を走行中、多重事故

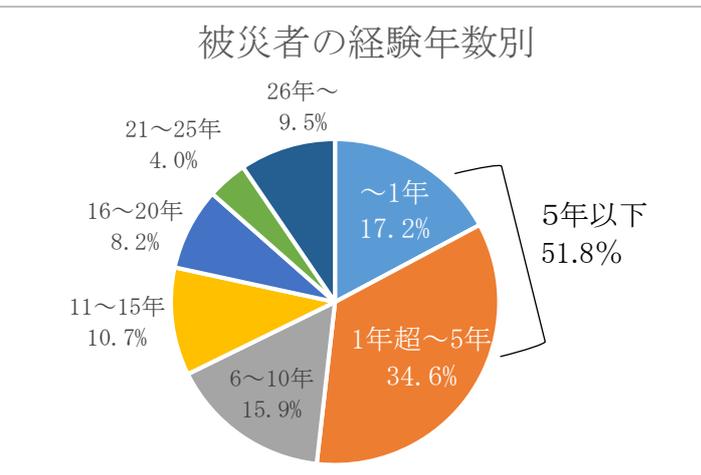
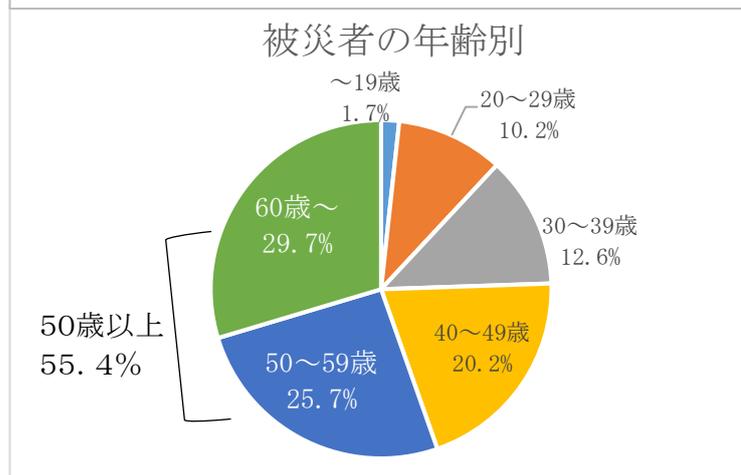
事故の型別でみると転倒災害が275人(前年同期比7.4%減)で最も多く、次いで墜落・転落災害が249人(前年同期比20.9%増)、動作の反動・無理の動作(腰痛等)が210人(前年同期比22.1%増)の順となっている。「転倒・腰痛防止令和プロジェクトSAGA」も活用ください。

墜落災害を業種(中分類)でみると、陸上貨物運送事業が50人、建築工事が45人でこの2業種で全体の38.2%を占めている。



年齢別では、60歳～(382人)、50歳代(331人)で50歳以上が全体の55.4%を占めている。

経験年数別では、1年以下が221人、1年超から5年以下が446人と5年以下が全体の51.8%を占めている。



※死傷病報告書より